
令和 8 年度 第 1 回 筑前町地域公共交通会議

議事概要

(1) 開催概要

日時 : 令和 8 年 6 月 22 日 (月) 15:00 ~ 16:10

場所 : コスモスプラザ 2F 1,2,3 会議室

参加者 : 末尾の参加者リストを参照

(2) 副会長選出

(事務局) 筑前町地域公共交通会議設置要綱第 4 条より、役員として副会長 1 名を委員の互選により選出する。役員への立候補はあるか。

—立候補無し—

(事務局) 役員について立候補が無ければ事務局より推薦してよろしいか。

—異議なし—

(事務局) 副会長に筑前町区長会会長の久保山様を推薦させていただく。

—異議なし—

(3) 報告事項 (経過報告)

1) 令和 7 年度事業報告について

(事務局) 資料 1 をもとに令和 7 年度事業について報告した。

—質問等なし—

2) 令和 7 年度決算報告について

(事務局) 資料をもとに令和 7 年度決算について報告した。

—質問等なし—

3) 令和 7 年度会計監査報告について

(監 事) 資料をもとに令和 7 年度会計監査について報告した。

—質問等なし—

(4) 協議事項

1) 令和8年度予算について

(事務局) 資料にて令和8年度予算について説明した。

(委員) 予算の内訳に、アンケート調査等の事業費も含まれているのか。

(事務局) 含まれている。

(委員) アンケート調査を活用してチョイソコやバス事業などに対する町民の方の不満を把握し、施策等を通じて交通の利便性に反映していただければと思う。

2) 令和8年度事業について

(事務局) 資料2および参考資料にて令和8年度事業について説明した。

(委員) 高齢者運転免許自主返納支援事業申請数について、年間目標は単年度で100件か。またどの程度事業を継続する予定か。

(事務局) 単年度の目標である。担当部局の環境防災課と協議し継続の可否を協議する。

(委員) タクシーの運行に際し、高齢者の免許返納者への割引(10%引き)を実施しているがその負担が厳しい状況になってきている。利用者は、自治体や国等からの補助によるものと認識しているが、実際はタクシー事業者の負担となる。このような状況の中で、取組を辞める、自治体が負担する等、本会議として今後の対策の方向性について伺いたい。

(町長) 利用者の公益性の観点から、他自治体と連携して検討が必要である。タクシー業界および自治体の財政状況や利用者の声等を踏まえ、方向性を示していきたい。当該内容を調査のうえ、来年度予算の査定時に議論したい。

(委員) チョイソコの登録者について、利便性が向上し60歳未満の方も30%ほどを占めている。従来は、公共交通のアクセスが無い箇所はタクシーが利用されてきたが、オンデマンドバスの利便性向上によりタクシー利用が減少している。それに伴い、筑南地域では乗務員の収入が減少しているという問題が発生している。チョイソコが運行していない場合の、タクシーの利用有無等のデータは把握しているのか。

(事務局) 現段階では把握していない。チョイソコ利用者に毎年アンケートを実施しており、上記項目を追加しデータを収集する。

(委員) 承知した。

(会長) 以上1) 1) ,2) の協議事項について事務局提案の内容で進めてよろしいか。

—全会一致で承認—

3) オンデマンドバス（予約型バス）乗降所について

(事務局) 資料 3 にてオンデマンドバス（予約型バス）乗降所について説明した。

(会 長) 以上 3) の協議事項について事務局提案の内容で進めてよろしいか。

—全会一致で承認—

4) 地域公共交通確保維持事業に係る計画申請について

(事務局) 資料 4 にて地域公共交通確保維持事業について説明した

(委 員) 計画目標である「オンデマンドバスの収支率」について、目標としてオンデマンドバスの収支率を 15%に設定しているのか、あるいは何かの基準値に対して 15%向上させるという認識か。

(事務局) 前者の認識であり、収支率を 15%として設定している。

(委 員) 人件費や燃料費等が高騰しているなかで、例えばオンデマンドバスの運賃を値上げする等を実施することにより、公金を投じる上で健全な運用につながるのではないか。

(事務局) 今後補助金申請の過程で微修正が発生する可能性があり、その場合は事務局と運輸支局間で修正を実施することとなる。その点も含めてご承認をいただきたい。

(会 長) 以上 4) の協議事項について事務局提案の内容で進めてよろしいか。

—全会一致で承認—

(5) その他

- (町 長) 燃料や人件費等の物価高騰の中で、運賃への転嫁はありうるのか、今後の方向性をお伺いしたい。
- (西 鉄) 2年前に運賃の値上げを実施したが、その後も人件費や燃料費は上昇傾向にある。加えて、ドライバー不足への対応として、お客様から頂いた運賃を適切に乗務員の処遇改善へ反映することが担い手の確保および安定的な運行維持につながる。以上を踏まえ、バス事業を健全に運営していくためには今後も運賃の値上げを検討する必要がある。
- (甘木観光) 当社は路線バスとして三輪小学校の登下校輸送を担っている。運賃は平成26年以降据え置いてきたが、近年の物価高騰等を踏まえ運賃改定を実施する方針である。
- (矢野タクシー) 朝倉市と筑前町のタクシー会社については、運賃改定は実施していないものの、近年の物価高騰を踏まえ、令和7年11月より予約料および迎車料を導入している。現時点で運賃改定の予定はないが、国土交通省の運賃制度の動向を踏まえ適切に設定していく方針である。
- (タクシー協会) 九州運輸局が地区ごとに適切な運賃を設定しており、本地区（福岡B地区）では令和6年10月に運賃改定を実施している。福岡交通圏（福岡市内）については令和8年度7月1日より運賃改定をする予定である（1.1km:600円）。また、筑前町と同地区に含まれる筑豊地区（飯塚市）等において今後の運賃改定に向けた動きがあると聞いている。
- (甘木鉄道) 人件費・燃料費の高騰、線路・車両の修繕費の増大、運転手の確保は喫緊の課題となっている。令和6年10月に運賃改定を実施し、一定の収入改善が見られたものの、引き続きサービス水準の向上に努めていく必要がある。

以上

【委員名簿】

筑前町地域公共交通会議委員名簿						
						任期 令和7年6月1日～令和9年5月31日
会長：稲永健太郎 副会長：久保山陽次郎 監事：甲斐 智英、平野 浩樹				【敬称略】		
NO	要綱	所 属	役 職	氏名	出欠	代理出席
1	1 1号	筑前町	町長	田頭 喜久己	出席	
2	1号	西日本鉄道株式会社 自動車事業本部 営業部 地域ネットワーク担当	課長	下川 裕二	出席	
3	1号	株式会社甘木観光バス	代表取締役	池野 栄次	出席	路線事業部 平田 泰幸
4	2号	矢野タクシー株式会社	代表取締役	矢野 正洋	出席	
5	2号	有限会社宮原タクシー	取締役	石井 厚子	出席	
6	3号	福岡県筑後地区タクシー協会	専務理事	國友 真	出席	
7	4号	甘木鉄道株式会社	総務営業部長	新 博司	出席	
8	5号	筑前町区長会	会長	久保山 陽次郎	出席	
9	5号	筑前町シニアクラブ連合会	女性部長	勝山 一美	出席	
10	5号	筑前町民生委員児童委員協議会	民生委員・児童委員	永富 みどり	出席	
11	5号	PTA代表	中牟田小学校PTA書記	青木 有希子	出席	
12	6号	九州産業大学	教授	稲永 健太郎	出席	
13	7号	九州運輸局福岡運輸支局	支局長	永松 靖二	欠席	
14	8号	甘木観光労働組合	副執行委員長	古賀 文紀	出席	
15	9号	福岡県朝倉県土整備事務所	地域整備主幹	宮地 勝	出席	
16	9号	筑前町役場建設課	課長補佐兼係長	今里 篤史	出席	
17	10号	福岡県朝倉警察署	交通課長	前田 昌俊	出席	
18	12号	筑前町社会福祉協議会	事務局長	甲斐 智英	出席	
19	12号	筑前町商工会	理事	平野 浩樹	欠席	
区分	所 属		役 職	氏名	出欠	
オ ブ ザ ー バ ー	福岡県企画・地域振興部交通政策課		課長補佐	安成 健一郎	欠席	
	筑前町		副町長	岩下 定徳	出席	
	西日本鉄道株式会 自動車事業本部 営業担当 甘木自動車営業所		所長	古賀 寿秀	出席	
	株式会社 アイシン		地域サービス推進グループ グループ長	成岡 徹	欠席	
	株式会社 アイシン		地域サービス推進グループ 主任	和田 光弘	出席	
	日本工営株式会社 福岡支社		交通都市部交通システムグループ 課長	津田 圭介	出席	
	日本工営株式会社 福岡支社		交通都市部交通システムグループ	荒尾 俊介	出席	
	筑前町教育委員会 教育課		係長	井浦 直洋	出席	
	筑前町福祉課		係長	石橋 さやか	出席	
事務局	企画課		課長	谷口 謙司		
	企画課企画調整・ふるさと納税係		係長	手島 貴宏		
	企画課企画調整・ふるさと納税係		主査	松澤 千恵		
	企画課企画調整・ふるさと納税係		主事	國松 勇弥		

<欠席（委員）>

- ・九州運輸局福岡運輸支局 : 永松委員
- ・筑前町商工会 : 平野委員